



夏休みの交通事故防止!!



～ドライブ中の交通事故に注意しましょう～



新型コロナウイルス感染拡大防止の非常事態宣言が解除され、府県境をまたぐ移動自粛も緩和されています。また、多くの学校では、期間は短縮されたとはいえ、夏休みの時期を迎えて家族旅行や久しぶりの帰省を計画されている方もいるでしょう。

しかし、夏場は気温上昇に伴い疲れがたまりやすく、今年はマスク着用により熱中症のリスクも例年より高くなっています。疲労や熱中症は判断力の低下を招き、思わぬ事故につながりますので、十分な休養やエアコン等の冷房器具の活用で体調を整えて運転に臨みましょう。



①無理の無い運行計画を立てましょう!



休憩場所(道の駅、サービスエリア等)や給油場所を事前に確認しておきましょう。

※ガソリンスタンドは営業時間(夜間、日・祝日等)にも要注意!

②休憩を取りましょう! …過労運転は危険!



2時間に一度は休憩しましょう。軽い運動やストレッチで眠気を取り除きましょう。

換気して車内の二酸化炭素濃度を下げるのも眠気防止に効果的です。

③飲酒運転厳禁! …免許取消等の厳罰!



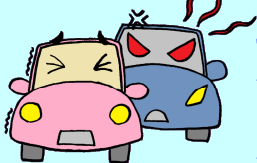
冷えたビールが美味しい季節です。帰省などで飲酒の機会も増えますが「飲んだら乗るな!」加古川警察署管内は過去5年連続飲酒運転検挙数県下1位!

④駐車違反ダメ! …その迷惑性「大」



帰省先への訪問などで「ちょっとだけ」のつもりで止めないで下さい。緊急自動車の通行の妨げや駐車車両の陰からの飛び出し事故の原因になります。

⑤あおり運転は犯罪! …事故直結の危険行為! 「思いやりとゆずりあい」



その「あおり運転」・・・
◆したら:免許取消等の厳罰!
～「短気は損気」!
◆されたら:退避して110番!

まだまだコロナウィルスにも要注意!!



うがい



手洗い



そして「マスク」